

公表 事業所における自己評価総括表(放デイ)				
○事業所名	はるの風			
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数)	13人
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 15日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者との関りが多く、一緒に遊ぶ時間や話を聞く時間を大切にしている。したいことや興味のある事を利用者から発信してくれる	利用者との時間を大切に、流行りや興味のある事は、可能な範囲でかなえたいと思っている。利用者と一緒に流行りに興味を持てるよう努めている。	今後も利用者との話をする、触れ合う時間を大切にしていく。
2	支援内容や一日の様子を記録と共に写真にして確認できるようにしている。	利用者の表情や一緒に遊んでいる友達の様子などを知ってもらう事で、保護者に安心感を持ってもらう。また、連絡帳でお知らせすることで、家での会話を増やしたり、利用者が家で話やすいようにしている。	詳細にこまめに情報を発信する。
3	長年働いている指導員が多く、子供達の特性や性格を理解して接することができる。	指導員同士のコミュニケーションを多くとり、その都度、利用者の様子や気になる事を伝える合っている。	今後も些細な内容でも話し合っ情報共有していく。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門的支援の定期化	・理学療法士による支援のニーズが高いが、十分な時間の確保や定期的な支援に至っていない。	・専門人材の配置を行っていく為、有資格者の雇用を行っていく。
2	2人体制での送迎が厳しい	2人体制での送迎が出来るよう、職員等の準備が整っていない。	安全な送迎が出来るよう検討していく。
3	事業所の場所が細い道に面しているため、車で迎えに行きにくい、	住宅街に入っていくため、道も細いので、大きな車では通りにくい上に、駐車場所が隣の空き地となっていて、落ち着いて長時間停める事が出来ない	近隣に駐車場の確保が出来ると良いと思っている。
4	他事業所との連携	相談員を通して必要な情報共有は行われているが、事業所同士が直接情報共有する場を作る事が時間的に困難	担当者会議などの時間調整に工夫が必要
5	地域交流	運動会や秋祭りを公共施設を借りてを行っているが、近隣を招いての活動を取り組むまではまだ難しい。	安全を考慮しながら、外部参加が出来る行事を検討中

